

2024（令和6）年度 文部科学省教育研究組織改革分事業
「連合小児発達学研究科関連5大学子どものこころの研究センターによる国際拠点形成と
OU エコシステムアジア展開」
海外共同研究支援 支援プロジェクトの募集について

大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科、同研究科附属子どものこころの分子統御機構研究センター、金沢大学子どものこころの発達研究センター、浜松医科大学子どものこころの発達研究センター、千葉大学子どものこころの発達教育研究センター、福井大学子どものこころの発達研究センターで連携して実施する文部科学省教育研究組織改革分事業「連合小児発達学研究科関連5大学子どものこころの研究センターによる国際拠点形成とOU エコシステムアジア展開」では、5大学内だけでなく、広く国内、海外の研究者・研究施設が、子どものこころを健やかに育てることを目指して行う多施設に依る共同研究の場として中核的役割を果たし、全国の研究者の要請に応えることを目指しております。

そのため、大阪大学連合小児発達学研究科の構成5大学のこころの発達研究センターにおいて現在進行中もしくは今後行われる国際化を目指した研究に対し、これを支援します。

募集要項

1. 募集テーマ

大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科、研究科構成大学のこころの発達研究センター（大阪大学は子どものこころの分子統御機構研究センター、千葉大学は子どものこころの発達教育研究センター）において実施する、国際化（アジア地域を対象としたものが望ましい）を目指す臨床研究もしくは基礎研究。ただし国際化はアジア以外の地域を対象としたものでも応募可。現在進行中のものでも、今後実施する予定のものでも良い。

2. 応募資格者

大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科、研究科構成大学のこころの発達研究センター（大阪大学は子どものこころの分子統御機構研究センター、千葉大学は子どものこころの発達教育研究センター）に所属する、教員、大学院生、研究員等。

3. 応募方法

所定の申請書（様式1）に必要事項を記載して、下記申請書提出先にEメールに添付してご提出ください。

4. 申請書提出期限

2024（令和6）年3月22日（金）17時必着 →3月29日（金）17時必着 まで延長

5. 申請書提出先

大阪大学大学院連合小児発達学研究科

共同研究推進・国際ハブ化推進・拠点化基盤推進部会

部会長 橘 雅弥（大阪大学）、土屋賢治（浜松医科大学）

E-mail : kyodokenkyu@ugscd.osaka-u.ac.jp

電話 06-6879-3863

住所 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

6. 支援基準

応募いただいた提案は以下の基準を以って評価し、支援の可否を決定します。

- (1) 連合小児発達学研究科および5大学の子どものこころの研究センターで行っている子どものこころの発達研究をさらに飛躍させるものであること
- (2) 国際化（特にアジア地域）の視点を持った研究であること
- (3) 倫理的に問題のない研究であること
- (4) 本事業の主旨にかなう内容であること
- (5) 当該年度中に支援を受けた額の執行が可能であること
- (6) 本事業の発展に寄与する内容であること

7. 採否

令和6年度は2~3件の採択を予定しています。採否は、「連合小児発達学研究科関連5大学子どものこころの研究センターによる国際拠点形成とOUエコシステムアジア展開」事業共同研究推進・国際ハブ化推進・拠点化基盤推進部会で審議決定し、実行委員会で承認後、申請者へ直接通知します。

8. 支援内容

研究に必要な備品等購入費、海外との連携のための旅費などを支援します。支援額は1件につき上限50万円までとします。

9. 研究成果の報告

研究代表者には、研究の進捗状況や成果について、令和7年2月~3月に開催する東南アジア連携機関との国際シンポジウムにてご報告いただきます。詳細については、採択後お知らせします。

10. 研究報告書の提出

研究代表者は、令和6年度の研究成果をA4版2-3枚程度にまとめ、2025（令和7）年4月30日までに「12. 報告書提出先」へ提出してください。

報告書の著作権は公衆送信権を含めて「連合小児発達学研究科関連5大学子どものこころの研究センターによる国際拠点形成とOUエコシステムアジア展開」事業を実施している各大学の子どものこころの研究センター（大阪大学連合小児発達学研究科附属子どものこころの分子統御機構研究センター、金沢大学子どものこころの発達研究センター、浜松医科大学子どものこころの発達研究センター、千葉校大学子どものこころの発達教育研究センター、福井大学子どものこころの発達研究センター）に所属いたしますので、ご了承ください。

※報告書の記載方法などについては、後日連絡します。

11. 前年度採択者の再申請

前年度に本支援を受けている場合にも、次年度に改めて研究支援への応募ができます。他の申請と同様に、厳正な審査を行い、再度採択された場合には、次年度にも継続して研究支援を受けることができます。昨年度長期支援に採択されている場合にも、応募は可能ですが、長期支援を終了して令和6年度の支援を受ける形をとっていただきます。

12. 報告書提出先（問い合わせ先）

大阪大学大学院連合小児発達学研究科

共同研究推進・国際ハブ化推進・拠点化基盤推進部会

部会長 橘 雅弥（大阪大学）、土屋賢治（浜松医科大学）

e-mail : kyodokenkyu@ugscd.osaka-u.ac.jp

電話：06-6879-3863（平日 9時~17時）

住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2